

茶ぐわ〜ゆんたく

お茶を飲みながら、
ぎのわんの歴史を
のぞいてみませんか？



移り変わる街並み

戦後80年を迎えて②

写真①は、本島中南部で米作地帯として有名だった伊佐浜・北合ターブツフワの写真です。写真手前には、喜友名のヤマガーマーチという松が写っています。後方の横直線の茂みをよく見ると、数軒の家が見え、農業を営む暮らしが伺えます。

そこは「伊佐浜」と呼ばれ、琉球王国時代末期から明治期にかけて首里・泊などのサムレー（土）が農村に移住してできた屋取の集落でした。この一帯は伊佐浜の中でも後屋取と呼ばれ、彼らにとって交通の便も良く、水量が豊富で水稲に適した湿地帯は貴重な財産でした。

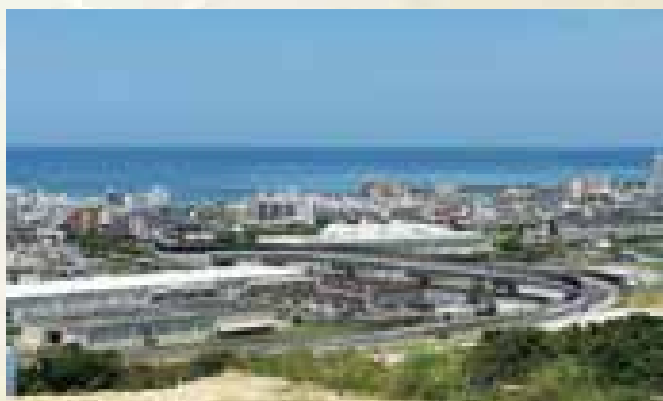


▲写真① 喜友名方面からみた伊佐浜の様子
1945(昭和20)年4月6日(沖縄県公文書館所蔵)

ところが1955(昭和30)年7月19日早朝、米軍は伊佐浜周辺に容赦なくバリケードを張りめぐらし、立入禁止にしました。水稲の戦後復興の兆しが見え始めた矢先の出来事で、住民たちは取り壊される家屋と水田が海水混じりの砂で埋められていく光景を見ていることしか出来ませんでした。

写真②は、現在の西普天間地区です。同地区は基地跡地利用の先行モデルとして、琉球大学病院を開院し、医学部を開学しました。また、交通の利便性向上と津波災害の安全確保の為に西普天間線・市道喜友名23号(いさばま橋)も開通しました。

かつての田園風景は、戦後80年を経て、沖縄健康医療の拠点へと姿を変えました。今後の変化にも注目が集まるでしょう。



▲写真② 写真中央に伸びるいさばま橋 2025(令和7)年4月

問 市立博物館 ☎870-9317



令和7年度 宜野湾市住宅リフォーム支援事業

問 建築指導課 ☎893-4123

令和7年度から 「事前申込」が必要です

前年度までは先着順により申請を受け付けておりましたが、今年度は、補助金交付申請に先立って「事前申込」が必要となります。事前申込期間中に市の予算額を超える申込があった場合は、公開抽選会を実施し、補助金交付対象者を決定します。

事業の概要については
市ホームページを
ご覧ください▶



事前申込について

(1) 事前申込

- ▶申込期間 7/1(火)～7/18(金)
- ▶受付窓口 市役所別館3階 建築指導課
- ▶必要書類 事前申込書、見積書、委任状(代理の場合)
- ※申込多数(定員15名超え)の場合は、抽選で当選者を決定します。

(2) 公開抽選会

- ▶開催日時 7/23(水) 15:30～
- ▶抽選会場 中央公民館2階 多目的室
- ▶抽選結果 会場で発表し、建築指導課窓口および市HPで公開
- ※参加される方にご協力いただき抽選を行います。参加者がいない場合は市職員により中立・公正に抽選を行います。

(3) 当選者へ 必要書類を配布

- 抽選会にて当選者へ必要書類を配布します。
- 市ホームページからもダウンロードできます。
- ※当選者のキャンセル等があった場合、繰り上げ当選の方へご連絡します。

交付申請について

- ▶受付期間 8/1(金)～8/29(金) 平日(祝祭日を除く) 8:30～17:00(12:00～13:00を除く)
- ▶受付窓口 市役所別館3階 建築指導課
- ※交付申請は、抽選で当選した方のみの手続きです。本事業は予算の範囲内での補助金交付となります。

